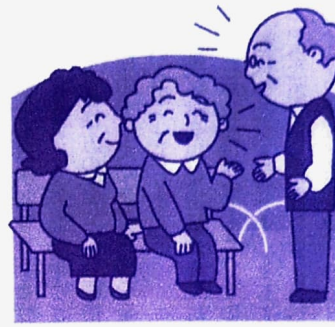


新羽地区地域支えあい 連絡会ってナニ？

長年、住み慣れた地域で高齢者のみならず全ての住民が安心して自立した生活が営めるように、地域の住民同士が必要な時に支え合って生活していけるようにとの願いから発足した連絡会です。



主な活動内容は？

まず、最初に取り上げたテーマとして、地域にお住まいの高齢者の問題を話し合ってきました。高齢者にとって住みやすい地域を実現するために、ささやかなお手伝いが出るボランティアグループの設立を目標に、民生委員や町内会長の皆様にご協力いただいて、高齢者のニーズを丹念に調査してきました。



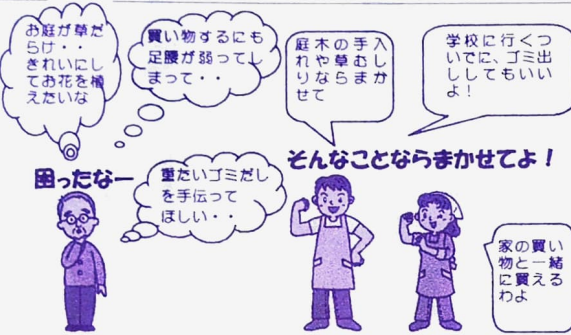
新羽地区にお住まいの 皆様に朗報！



支えあい連絡会の当初からの目標である、ボランティアグループの立ち上げがようやく実現します。その名も「竹の子にっぽ」……豊かな竹林の広がる新羽地区にちなんだ名であると共にすくすくともすぐに伸びる青竹のようにグループも育てていきたいとの願いから付けられた名前です。現在は一日も早い活動開始を目指して、準備委員会を設立し検討を重ねております。

利用方法など詳しい情報は、今後新吉田地域ケアプラザの広報や回覧板などでお知らせいたします。また、連絡先が決まるまでの間、質問や利用申し込みを新吉田地域ケアプラザでお受けします。

電話 (592) 2151
担当 村山 寛



お問い合わせはこちらまで
竹の子にっぽ事務局 電話：090-6797-9014
受付時間：土日祝祭日を除く 13～15 時

今後の、支えあい 連絡会の活動について

これまでは、地域にお住まいの高齢者に絞って話し合いを続けてきましたが、連絡会が目指すのは、住みやすい地域づくりです。これから子供の問題・育てる親の問題・その他様々な問題について話し合っていきます。また、立ち上がったばかりのボランティアグループ「竹の子にっぽ」の支援も行っていきます。

みんなが安心して、いきいきと暮らせる新羽地区の実現に向けて

支えあい連絡会は、地域にお住まいの皆様との協力無しには立ち行けません。

なぜなら、行政サービスだけではカバーしきれない、ささやかだけれども待ち望まれているサービスを実現するためには、地域をよく知り、自らもこの新羽地区に住みつづけたと願う皆様の気持ちこそが支えあい活動の源であるからです。

この素晴らしい新羽地区を今後変わらず愛していける町であり続けるように、皆様も積極的に意見を上げて参加してください。

新しい社会 作りだすのは あなた自身の勇気

新羽中学校 3 年 磯部 真由美
新羽中学校 1 年 天野 枝里佳
守ろうよ 社会のルール
自分のルール
社会を明るくする運動入選作

就任挨拶

クリオ新横浜北自治会

会長 天野 治吉

昨年四月よりクリオ新横浜北自治会長に就任しました天野と申します。

町内会・自治会・地域福祉等初めての経験で、地域の皆様の迷惑にならないように、新羽地区の連合会長のご指導をいただき、地区に密着した心温まる活動ができるよう微力ではありますが努力してまいります。

新羽町の発展をお祈りしつつ、挨拶いたします。

視察研修会に参加して

新田地区センター

館長 萩原 陽子

去る七月十六日、台風の影響で悪天候の中を出発しましたが、午後には雨も上がり、宿泊地の湯村温泉では、参加者どうし大いに親睦を深めました。

翌日は八代町社会福祉協議会へ。会長（町長兼務）のお話では人間関係の穏やかな人口八、六〇〇人の小さな自治体で、きめ細かなサービスに努めておられるとのこと。

事務局長は、福祉の網からこぼれる人をなくすための拠点作りとメンタルサービスの重要性に触れておられました。その中で、民生委員を退職した人達のボランティアグループの結成は参考になる話でした。また「地域ふれあいサロン」

新羽町内会

民生・児童委員

萩生田アイ子

平成十四年七月に民生委員に就任いたしました。

新世紀を迎え、現在の日本では、経済の低迷・高齢化少子化・幼児虐待等さまざまな問題を抱えております。

民生委員がいかに地域住民にとって重要な役割を果たしているか、この活動を通して奥が深く、幅の広いことに考えさせられました。

未熟で浅学ではありますが、人に優しく地域社会に融和し、一つ一つ取り組んでまいりたいと思っております。

よろしくご指導の程、お願いいたします。

は社協で助成金を出し、町内会等の単位で実施する事業で、身近な福祉の拠点といえるのでしよう。会場は公民館等とあり、地



区センターの利用法について考えさせられました。研修終了後雨の中、見送りに出てくださいった女性事務局長さんと職員の方にお二人のお人柄と町の温かさを感じました。最後に有意義な研修に参加させてくださったことに深く感謝申し上げます。

「特色ある学校づくり」 新羽中学校長 和田 徑子

平成十三年度、本校は横浜市学校保健優秀学校として、さらに、平成十四年度には、神奈川県学校保健特別優秀校として表彰されました。これは養護教諭をはじめとした全教職員・保護者・地域の方々が連携し合い、「心の健康」をテーマに長年に渡り健康教育に取り組み、荒れた生徒の心を癒すなど、皆様とともに学校を立て直し、支えてきた実践が受賞に繋がったものと思います。

この受賞を機に、平成十四年八月二十三日、本校の取り組んできた健康教育の実践を、東京国際フォーラムで行われた『第五十三回関東甲信越静学校保健大会』で提案しました。さらに十月十七日、「横浜中学校保健合同研修会」で全市に向けた発表を行いました。

研究協議の内容は「学校・家庭・地域社会の連携・協力を推進するための学校保健のあり方」についてです。平成十三年度の「学校保健委員会」の取り組みの実践」を事例に提案しました。

具体的な内容は、生徒保健委員会の提案による「住み良い町ってどんな町？～環境問題を考える～」をテーマに掲げた、全校生徒の取り組みです。エコライフチェック、

学校周辺のごみ調査、鶴見川の水質検査、コンビニと自動販売機の調査などの「環境ウォッチング」活動を通して生活環境の問題を探り、課題解決に取り組んできました。また、PTAと共催し、砂漠化防止のための植林を進めている国際ボランティアによる講演会、生徒作成によるビデオ視聴「牛乳パック回収の意義について」です。

さらに、地域施設訪問でのエコぞうり作り、生ごみリサイクル、PTA保健委員会との共同研究による廃油石鹸を使った活動、生徒・PTA保健委員会の調査をもとに討議し「地球にやさしい暮らし方・新羽中エコアクション」として行動計画を作り、全校生徒に発信してきたことなど、年三回開催する保健委員会の活動を報告しました。

生徒は、調査、研究の中で、取材を快く引き受けていただいた地域の方とのふれあいに感動し心強い思いをしました。また、自分が考え、提案したことについて、全校生徒・

保護者・地域の皆様が応えてくださった経験を通して、達成感や充実感を味わうことができたことなど、素晴らしい体験学習をすることができたのです。



平成十四年度より、新しい教育課程が施行され、「特色ある学校づくり」を推進しています。特色ある学校づくりは、特に新しいことを企画することではなく、本校のように、学校・家庭・地域社会が一体となつて、地域の特性を活かした学校教育を推進することです。

今回の提案に際し、本校の歩みを組解いて見たとき、健康教育をはじめ「子どもは地域の宝」と自負され、地域の教育力として、自らの支援を惜しみなく提供される地

域や保護者の皆様によつて、「特色ある学校づくり」の土台が確かに築かれていることに改めて感銘し、深く感謝申し上げます。

新しい年を迎え、次世代を担う子ども達の「生きる力」の育成を、皆様とともに更に推進して行きたいと思っています。

新羽小学校6年 渡邊 一恭
ボランティア
小さなことから始めよう

新羽小学校6年 小池 那美
助け合い 明るい未来を
めざそうよ

社会を明るくする運動入選作

新羽小学校についていいな

四年 吉田 美咲

新羽中央町内会

私は「新羽小でよかったよ」とじまんできるほど、「よかったな」と思う事がいっぱいあります。

まず、新羽小のじまは、まわりに自然がいっぱいあることです。新羽町は自然にかこまれ、いい空気です。私達は、この気持ちいい空気の中で生活しています。

新羽小では、春になるとさつまいものなえ植えをやります。夏は全校でさつまいもを育てます。秋は、みんなで育てたさつまいもを食べます。みんなで作ったさつまいもはおいしいです。長沢さんがさつまいものことを教えてくれます。いつもありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。

わたしは、今ゴミについての勉強をしています。カンやビンなどをポイ捨てにすると、自然のかんきょうはかくなると思います。新羽町で

もあちこちでポイ捨てをすると自然がだめになってしまいます。ごみを「ポイ捨て」しないでください。

新羽町は、きれいで明るい町だから、世界で一番よい町にしたいです。みんなで助け合える町にしたいと思っています。



もっと聞こえて

五年 八木 俊洸

新羽中央町内会

ぼくのいとは、生まれたときから耳が聞こえません。

「たいき」と名前をよんでもふり向いてはくれませんでした。テレビの音を大きくしても、やっぱりふり向かず、耳が聞こえないのかなとがっかりしました。

最近、頭に機械を入れる手術に成功しました。ろうあ学校にも通い始めました。

小学生になったら、たくさんの人と話をしたり、いろいろな音が聞こえるようになってほしいです。野球やサッカーなども積極的にやってほしいです。

いとこの兄として、みんなと一緒にのことが出来ることを喜びたいです。

新羽地区社協 事業計画のおしらせ

平成十四年度、新羽地区社会福祉協議会の事業計画を中心に社協の活動について紹介します。

一、在宅介護・慰問
寝たきり、重度心身障害者等民生・児童委員が慰問をしています。

二、児童福祉

地区内小学校、新入学児童全員に交通安全を願って黄色い帽子を配布しています。(新羽小・新田小)本年度は一三〇個差し上げました。

三、年末助け合い運動

主に町内会の皆様のご協力により募金活動を実施しております。

また、新羽駅前等で民生委員による街頭募金もしています。

四、福祉講座・施設見学等

日々変化する福祉問題の理解と今何が出来るか等見聞を深める活動をしています。

五、会報の発行

新羽地区町内会・自治会のご協力により全世帯に配布をして情報を発信しています。(四、五〇〇部)

六、賛助会員の募集

独自財源確保のため、継続して運動を展開してまいります。ご協力をよろしくお願いいたします。

川柳

「介護 三題」 荒井 広和

・黄昏れの 余白介護の

・老いの夢 笑みが埋め

・地域福祉の手が支え

・老若が 和む憩いの 街づくり



伝説で大国主命の命を救ったとされるネズミ。一回転させながら願いことを唱えるといわれています。(北新羽杉山神社・港北区新羽町 3918 番地)

「タマちゃん 二題」

西山のぼる

・タマちゃんの花に渡される

・タマちゃんにネオンが隠す

つるみ川
北の星

平成14年度
港北区社会福祉協議会
賛助会員として
御協力いただいた
皆様です。
ご紹介いたします。

総額
1,589,000円
(511名)

たくさんの方々にご協力を戴き、
まことにありがとうございました。

●新羽町南町内会

(敬称略)
中村徳次、中村文之、中村利夫、ミナミ石

油(株)、峯栄興産(株)、望月文夫、小山三郎、

丸山食堂、本内信次、中村久治、峯本 隆、

望月博、中村昇、尾沼新一、望月俊一、

尾沼久夫、渡部隆夫、川村利雄、加藤和明、

小山隆嗣、望月林蔵、関野重夫、小山村蔵、

江口昭悟、中山賢治、長澤保茂、望月貞夫、

望月浅治、三橋 清、望月福松、小山三郎、

望月良一、峯本喜代造、(株)専心寺、中村敏

三、三橋雅久、小山耕太郎、小山芳男、小

山 豊、望月 要、安達重成、島田勝美、

●新羽町中之久保町内会

長谷川武明、(株)米山商事、ニッパ(株)、小山

喜作、米山 進、長澤弥作、小山茂雄、富

土川一吉、(中)野製作所、小山幸義、小山

泰男、小山祐一、小山清作、米山敏春、小

山 孝、比嘉雄幸、小山喜治、小山富蔵、
渡邊喜市、岸 二郎、五十嵐繁夫、梅津辰
雄、小山武三郎、宮崎昭也、大柴正雄、荒
川利夫、東海林紀子、小山清一、片山園科
医院、小山信義、森田表具店、(株)高松研磨、
丸重食品工業(株)、小林結子、(株)本間製作所、
(株)吉原板金工業、(株)小原理機、藤代製機、
(株)羽黒製作所、(株)伸生製作所、(株)三須製作
所、(株)河口工業、(株)コスモ、浜田桂一、(株)
ミツハシ港北工場、(株)名越製作所、(株)扶桑
エンジニアリング、富士食品工業(株)新羽工
場、(株)協和日成、知見電装、東京エジン
アリング(株)、甲斐工業、(株)東神商事(株)横浜
工場、渡辺安延、農工建設(株)、秋本清一、
(株)サンオータス、富士川美、富士川弘、古
宮照雄、小山健治、(株)新港精機製作所、小
山米子、丸八梱包(株)、(株)田中商事(株)横浜支店
坂本書店、菊池昌幸、田辺テック、(株)キッ
横濱営業所、キッチンマ、小山信子、豊
橋、連池智恵子、砥石塗装店、奥山 高、
アンド化工(株)、(株)旭ネームプレート製作所、
こすもラーメン、(株)ハセテック、栗林裕司、
ロソーン新羽南店、(株)大東鋼機、木川田隆
新横濱、渡辺新八、大村富士男
●新羽町大竹町内会
中山幹雄、松村清見、中山福平、飯島里子、
齊藤初雄、佐藤正義、(株)岸コーティング、
(株)エクシグ横濱営業所、中山一雄、横浜
電気車輦(株)、日本アメント工業(株)、三興合
金(株)、(株)大成、(株)ナカ、(株)松坂電気商会、平
等勝尊、秋元勝治郎、和田国雄、(株)港北電
業社、(株)中野梱包材料(株)、医療法人社団藤塚
外科胃腸科、河田自動車、伊奈寿男、中
山 勉、(株)伸通通信、中山菊雄、東洋電源
機器(株)、武石貞信、中山利光、中山昌子、
太山正明、飯島房吉、西村淳、中山正、
大興紙工所、中山 元、宇佐美直人、(株)白
岩組、杉浦邦人、小野明、飯島由美子
●新羽町中央町内会
中山宏、秋元千代、土岐章臣、中村信男、
村田祇臣、(株)オネヤマプランティン、
小池裕、米山政勝、中村 明、茂呂キミ、
秋元孝之、秋元信雄、大森丑五郎、米山
明、米山政男、村田宗吉、米山富造、秋元
正、小沢 潔、大角範子、米山裕司、藤
巻伊佐夫、(株)大谷自動車修理工場、中山幸
一、米山章吉、村田和夫、村田由雄、中丸
莊一郎、中丸恵子、岸 寿雄、秋元信一、
秋本タカ、岸 由郎、岸 順一、秋元義顕、
秋元明、中丸一夫、中丸一太、佐藤忠夫、
酒田国男、秋本 稔、金沢源次、秋山道夫、
秋元敏子、酒田博子、柳下春治、尾出初男、
尾出清和、米山浅吉、柳下祐雄、齊藤丈夫、
米山 幸、酒田正、中山太一、柳下利男、
岸 常夫、公文文子、高橋春美、(株)魚のぶ、
ケリンビバレッジ(株)新横濱支店、米山健一、
増川新吉、増川貞助、芙蓉工業(株)、スウィ
ングスタジオ横濱、横濱北農協新羽支店、
(株)石原興業、松村整形外科、かわの消化器
クリニック、鎌田工務店、新羽調剤薬局、

ローヤルよつや、ノエビア京浜北販社、
(株)エスケー販売、おぼた焼作、
●新羽町自治会
柴田周、塩山良三、樋之口林、米山利男、
藤井道雄、真光孝雄、高崎林尚、畑清一郎、
石井源太郎、猪野伸吉、(株)ワサキ工業、
松沢 茂、鈴木俊清、森田 実、飯田美佐
子、豊久満子、杉山 敏、渡辺吉良、尾口
和久、齊藤春子、高橋英治、宮沢良男、小
松賢吉、秋元和男、名倉隆太、橋谷憲一、
山口治郎、(株)八木照子、井手竜正子、高梨静
江、五十嵐雪江、中山文雄、渡辺常司、戸
国恵子、小林四郎、大迫 勇、渡辺辰雄、
長田登己雄、石田トモ子、萩原商事、さわ
や信用金庫新羽支店、(株)クラリットコ
リング(株)神奈川営業所、磯辺秀夫、中村憲
代、角田泰通、角田智恵子、西村愛子、木
村孝良、鴻池守也、(株)川崎、穴戸行雄、
水谷重雄、石井 卓、(株)ベルハウス、田中
晃、足田友春、七ツ役静雄、佐藤文一、
坂本八重子、日産プリンス神奈川販売(株)港
北営業所、林 繁延、是枝キヨ、近藤光子、
河内正一、松本東五、松本幹夫、菅原正男、
藤原久子、難波候子、池田初次郎、(株)豊広
プラスチック工業、高橋孝司、岩崎忠孝、
山田 憲、丹野光吉、金子紀子、牧丘電
気、佐藤勇三郎、吉田裕三、森 圭三、石
川彰一、綿谷孝子、丸山文司、白鳥仁郎、
青木 繁、内谷昭好、平野四郎、
●新羽町町内会
廣田繁徳、(株)ブラザー、(株)ノサマ商事、
美山孝一、工藤朋子、中島 襄、三田千代
美、渡辺 登、川向隆次、細野雄一、小形
聡明、今橋富美男、万寿留夫、鈴木義一、
小笠原幸夫、(株)時久組、新保興四郎、(株)細
田鉄工所、米山孝子、(株)興栄、(株)興和合金、
(株)長岡製作所、野村 進、大洋特殊溶接(株)、
(株)北原紙器製作所、遠藤久雄、安達忠治、
小松静雄、(株)アルプス物流、酒井キイ、泰
洋電機(株)、城南メッキ(株)、三洋機械(株)、
池上精機、福島三夫、大城信幸、桑畑美春、
山本勝巳、青岡正行、高瀬金蔵、三邦産業
保川 俊、富岡清則、飯塚 昭、及川忠範、
村利雄、鈴木召恵、鈴木正敏、(株)サンエス
工業、大谷和夫、佐藤 昭、長野昌之、真
坂 栄、阿部留蔵、(株)井根精機製作所、楠
本晋人、藤井賢三、鈴木吉作、鈴木ミツ子、
(株)アライ電機、渡辺正文、萩生田アイ子、
●北新羽町内会
金子米太郎、西山俊治、吉田厚雄、(株)雪平
工務店、萩原正夫、吉田隆男、金子高之、
坂倉幹夫、金子泰男、中山鶴吉、吉田 宏、
下田 博、藤田久雄、坂倉茂次、金子淳一、
金子貞夫、石井栄蔵、坂倉正一、飯島正夫、
望月紀一、吉田 清、金子 勉、西山利夫、
(株)ブライマックス・ファクトリー、明石成
信、西山 登、西山一雄、秋元恵作、石川
清子、秋元清助、西山正男、西山藤次郎、
秋元さきほ、高瀬吉吉、西山憲一郎、秋本

賢一、秋本義雄、小林英子、田中 弘、江
川 宏、佐藤達雄、西山 実、井田義一、
廣田昌男、西山嘉一、小山寿昭、秋葉 勇、
峯本米雄、秋本伸一、齊藤武男、大森洋一、
西山 豊、飯島春夫、吉田達雄、小山直一、
望月哲雄、金子昇吉、野口和正、野口 進、
小山幸男、飯島公男、斎藤 忍、土岐 武、
秋本保雄、大谷正一、西山良行、大谷 勉、
金子道夫、萩原正治、大森俊雄、米山泰男、
吉田輝夫、大谷佐一、齊藤光雄、植野 隆、
金子敏男、西山政一、医療法人寛栄会・カ
ン等、萩原 實、金子春吉、水井喜男、
秋本春雄、高瀬新一、(株)明、金子良男、
萩原一男、大森幹夫、高瀬明、金子輝男、
高瀬茂夫、野路朝哉、今井芳雄、野村礼子、
藤田明美、池上喜子男、増井満雄、荒川
勉、中原重富、緒方 晃、海野勘次、伊藤
久子、神奈川ポリ工業
●クリオ新横濱北自治会
天野吉吉
●以上五百十一名(社)、七百九十四・五、
百五十八万九千円也、の多額のご協力を戴
きました。(港北区社会福祉協議会へ納入
します。その半額が「地区社会福祉協議会」へ
還元され、福祉事業の活動費として活用
させていただきます)ありがとうございます。

新羽地区社会福祉協議会
平成十四年度
年末たすけあい運動
結果報告

募 金 額	(単位:円)
町 会 名	募 金 額
南 町 内 会	166,500
中之久保町内会	200,600
大 竹 町 内 会	73,940
中 央 町 内 会	146,336
新羽町自治会	170,200
新羽町町内会	185,000
北新羽町内会	158,500
クリオ新横濱北	111,000
募 金 総 合 計	1,212,076円

本誌の編集に永年ご尽力いた
いた前編集長、松村清見氏に感謝
申し上げます。
今回は、新羽の誇る御二方の先
輩に川柳を寄稿願いました。
未年の本年が、皆様にとって良
い年でありますように!!